

令和6年度
岡崎市特別展



パートナーシップ事業



上 安藤昇《シカ》2012年 下 森慎吾《カラフルな車》2013年

ANDO Noboru MORI Shingo

The soft form of Noboru Ando and Shingo Mori - The world is made of clay -

安藤昇と森慎吾のやわらかいかたち — 世界は土でできている —

2024年6月29日(土) — 2025年3月9日(日)

おかざき世界子ども美術博物館 1階 第3展示室



おかざき世界子ども美術博物館
The World Children's Art Museum in Okazaki

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町字鳥居戸1-1 TEL 0564-53-3511 FAX 0564-53-3642

おかざき世界子ども美術博物館



開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 ※企画展示替え休館日あり。詳しくはホームページをご覧ください。
毎週月曜日、祝日の翌平日、12月28日～1月3日

観覧料 企画展観覧料が必要

主催 おかざき世界子ども美術博物館



安藤昇《黒猫》2014年



安藤昇《動物シリーズ》2013年



森慎吾《カラフルなバイク》2013年



森慎吾《カラフルな車》2013年

ANDONOBORU MORI SHINGO
The soft form of Noboru Ando and Shingo Mori - The world is made of clay -

安藤昇と森慎吾のやわらかいかたち — 世界は土でできている —

令和5年度、岡崎市に市内の障害者支援施設「藤花荘」に入所する安藤昇氏(1957-)と森慎吾氏(1952-)の陶芸作品が寄附されました(以下敬称略)。安藤昇は凶鑑を見ながら緻密に、そしてユーモラスに動物を造形します。安藤の動物たちは表情や佇まいが愛おしくも、どこか寄り添えない不安を帯びているようです。森慎吾は各パーツを制作した上でそれを組み立てて車を制作します。森の車は独自のカラーリングやメカニカルな作り込みなど随所に森のこだわりが光り、機械と人間の親和が豊かに語られています。安藤と森は土という自由な可変性を特徴とする素材を用いて、現実の世界と自身のイメージを往来しながら自分の世界を創り出しています。

本展は岡崎市新収蔵品のお披露目として、安藤の動物作品91点、森の車とバイク作品56点、合計147点を紹介するものです。土の自由さを最大限に生かした経験と熟練の手業によって生み出される二人の造形は、子どもから大人まで親しめる優しさに満ちています。どうぞごゆっくりお楽しみください。



安藤昇

1957年愛知県蒲郡市生まれ、岡崎市在住。1973年に藤花荘に入所し、86年より工芸班(現絵画陶芸班)で作業をはじめ。作品は陶器だけではなく貼り絵も制作。



森 慎吾

1952年愛知県岡崎市生まれ、在住。1975年に藤花荘に入所し、86年より工芸班(現絵画陶芸班)で作業をはじめ。カラフルで精巧な車やバイクを制作。

藤花荘について

岡崎市藤川町にある社会福祉法人愛知玉葉会障害者支援施設藤花荘は1958年から主に知的障害のある人の暮らしを支えてきました。藤花荘では1986年から施設内で陶芸制作を行う「陶芸班」を設置し、「指先の機能などの訓練に役立てながら陶芸製品を作り、製品を通じて社会参加に努める」活動を開始しました。「陶芸班」は陶芸を学んだ指導員のもと、陶芸だけではなく貼り絵などに取り組み、現在では「絵画陶芸班」として幅広い表現を行う場となっています。安藤昇と森慎吾は活動当初から「陶芸班」に在籍して制作活動を行ってきました。



交通のご案内

名鉄名古屋本線美合駅(急行停車)下車 タクシーで約5分
東名高速道路岡崎インターより国道1号線を豊橋方面へ約10分



おかざき世界子ども美術博物館

The World Children's Art Museum in Okazaki

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町字鳥居戸1-1

TEL 0564-53-3511 FAX 0564-53-3642

おかざき世界子ども美術博物館

